

令和 6年度

事務事業評価表 (令和 5年度 の実績評価)

記入年月日
令和 6 年 4 月 12 日

事務事業名		妊婦・乳幼児健康教室事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	010202000338	
						単独/補助	単独	所属課	040401	
政策体系	総合計画の施策名	0102 健康づくりの推進							健康推進課	
	政策名	01 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり						課長名		
	施策名	02 健康づくりの推進						グループ	健康づくり	
	手段名	02 ②母子支援体制の充実						担当者名		
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	04	01	01	03	00	母子衛生事業			
法令根拠	母子保健法					単年度繰返し (昭和41 年度~)				
						☞ 期間限定の場合、総投入量を (3) 投入量の右側に記入				

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>◎マタニティクラス 対象：妊娠24週以降の妊婦とその家族 周知方法：ホームページ、母子健康手帳交付時及び妊婦後期面談時に案内。 内容：沐浴体験、妊娠中の栄養について、父親の妊婦体験、その他個別に希望があった内容</p> <p>◎プレママカフェ R4.12月～開始。妊婦さんが心身共に充実したマタニティライフを過ごせるよう、妊娠・出産・子育て等について助産師から話を聞いたり、妊婦さん同士で気軽に交流できる場を提供。R5.11月～ABCクッキングスタジオと共同で妊娠中の栄養に興味を持ってもらえるようなレシビをライブキッチンで提供。</p>	<p>◎マタニティクラス ・事業内容の企画、対象者への周知・申込管理、当日の運営、実績管理</p> <p>◎プレママカフェ ・事業内容の企画、対象者への周知・申込管理、当日の運営、実績管理</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)
マタニティクラス、プレママカフェ ・事業内容の企画 ・対象者への周知・申込管理 ・当日の運営 (妊娠、出産に関する健康教育) ・実績管理	マタニティクラスの開催数	回	27.00	16.00	20.00	20.00	20.00
	プレママカフェの開催数	回	2.00	4.00	4.00	4.00	4.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)
マタニティクラス：妊娠24週以降の妊婦とその家族 プレママカフェ：妊娠16週以降の妊婦	妊娠届出数	人	136.00	125.00	130.00	130.00	130.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)
妊娠・出産・育児等についての知識を得ると共に、助産師への相談や妊婦さん同士の交流の場を設けることで、不安の軽減や充実したマタニティライフにつなげる。	マタニティクラス参加者数 (延)	人	42.00	27.00	30.00	30.00	30.00
	プレママカフェ参加者数 (延)	人	5.00	11.00	12.00	13.00	14.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		04年度 (実績)	05年度 (実績)	06年度 (計画)	07年度 (目標)	08年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入量	事業費内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		使用料・手数料	千円	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	1	6	10	
		事業費計 (A)	千円	1	6	10	
	正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

事業費の内訳	05年度事業費 実績 (千円)			06年度事業費 予算 (千円)		
	10 需用費	6		10 需用費	10	
	合計	6		合計	10	

(4) 当該年度の実施内容	06年度の事業内容	07年度の事業内容	08年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	・マタニティクラス ・プレママカフェ	・マタニティクラス ・プレママカフェ	・マタニティクラス ・プレママカフェ

事務事業名	妊婦・乳幼児健康教室事業	事務事業No.	10202000338	所属課	健康推進課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
<p>マタニティクラスは、S41年母子保健法が施行され妊婦を対象に開始。H11年「男女共同参画基本法」が施行され、夫婦で子育てができる環境整備を行った。乳幼児健康教室は、H22年度より子育て支援センターと協力をして実施。現在子育て支援センターの事業に移行。マタニティクラスは、コロナの影響でR2年度より個別対応に切り替え、R5年度も個別対応で実施した。コロナ渦で妊婦さん同士の交流の場が減っている状況を鑑みて、育児の孤立化や産後うつ予防を目的に、R4.12月～「プレママカフェ」を開始。</p>					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
<p>R5.5月～コロナ5類移行し、医療機関でもマタニティクラスが再開されたが、市で個別開催することで、対象者のニーズ（日程、教室内容等）に柔軟に対応できたため「出産前に体験することでイメージがついた」「夫と参加できてよかった」という声が聞かれた。アンケート結果より、休日開催や集団開催への要望があった。プレママカフェ参加者からは「妊婦さんと楽しい時間を過ごせてよかった」「皆同じような不安があることがわかったし、助産師さんにも相談できて安心した」との声が聞かれた。</p>					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 教室に参加することで、安心して妊娠・出産・育児が迎えられることは、子育て支援に結び付いている。妊娠期から接点を持つことで、切れ目のない支援につながる。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である コロナ5類移行後も、医療機関でのマタニティクラスはコロナ前と同じようには開催できておらず、出産や育児に不安を抱える妊婦さんが多いため、行政が開催することで不安軽減につなげることは必要である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある マタニティクラス・プレママカフェの開催方法や事業内容、離乳食教室等各種健康教室の再開を検討していく必要がある。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 妊婦さんの妊娠・出産・育児に関する知識習得や交流の場がなくなることで、不安軽減が図れない等影響がある。	
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 対象者が限定される事業であり、類似事業がないため、統廃合・連携の余地がない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 助産師・保健師・管理栄養士が個別対応することで、必要な支援につなげることができるため、削減の余地はない。
⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 全ての妊産婦・乳幼児及び保護者が対象であり、各保健事業は市民の自己負担はないことから公平性は保たれ、負担は適正である。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	マタニティクラスはR5年度も個別実施。プレママカフェは、ABCクッキングスタジオと協同し、妊娠中の栄養についての情報提供や妊婦さん同士の交流の場の一環となった。電子申請を開始し、市民の利便性の向上や負担軽減に努めた。参加者の満足度は高かったが、マタニティクラスの休日開催や集団開催を希望する声もあったため、検討が必要。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上		○																							
	維持			×																						
	低下			×																						
新型コロナウイルス5類移行後も、医療機関でのマタニティクラス等健康教室は、コロナ前と同様の形式では開催できていないため、市の教室参加率は経年的に上昇している。市民のニーズを確認し、各種教室の開催方法(休日開催や集団開催)や事業内容の見直し、離乳食教室等各種健康教室の再開を検討していく必要がある。時期に見合った健康教室を実施することで、育児不安の軽減や安心して子育てができるよう支援していく。		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ②																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>